



聖書のことば

主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい。

フィリピの信徒への手紙 4 章 4 節

2 月も終わり、いよいよ春が近づいてきました。中高間の渡り廊下から見える桜の木には、もうしっかりふくらんだ芽があります。春を待ち焦がれているようです。

私達は、この一年のまとめの時期を迎えました。この一年で成長した力が、そのまま次の一年の準備をする力となります。毎日の目の前のことに取り組むのが精一杯で忙しいばかりという声が聞こえそうですが、その一日を与えられたことを喜ぶものとなりましょう。また、この一年の歩みを支えてくれたものは何だったのでしょうか。つながった人やものが、大切な支えとなっていることを覚え、感謝し、最後の 3 月をしっかりと歩んでまいりましょう。

保護者・生徒・教員アンケートの結果報告

12 月に実施した学校アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。結果につきまして、別紙プリントでお知らせいたします。P.4 は、質問 25 項目の保護者、生徒、教員の 3 者比較です。P.5、P.6 は保護者、生徒の満足度の高いものから順に並べたものです。P.7 は保護者の、本校に対するロイヤリティーに関する質問への回答の、6 年間の比較となっています。委託しました業者によりますと、ロイヤリティーの質問に対して、78.5%の高い数値が出ており、大変好ましいとのことでした。日頃の取り組みをより一層丁寧にしてまいります。また、評価の低い部分につきましては内容をよく検討し、学校生活がより豊かなものになるように努力してまいります。

(校長)



中学入試について

1 月 24 日(木)は中学入試でした。今年も、公共交通機関の麻痺等心配しましたが、幸いにも遅刻・欠席への対応等も少なく、無事終えることができました。前日準備で教室を掃除してくれ、気持ちの良い環境で迎え入れてくれた中 3・高 2 の生徒たち、入試当日、朝早くから受験生が安心して試験に臨めるよう働いてくれた補助生徒の皆さん、心から感謝します。

合格発表の後、2 月 2 日(土)第 1 回新入生オリエンテーションで制靴やカバン等の購入、16 日(土)の第 2 回オリエンテーションで入学礼拝の練習を終え、新入生はいよいよ 4 月 6 日(土)の入学の日を待つばかりとなりました。在校生の皆さん、新しい女学院生を笑顔で歓迎しましょう。

(中学教頭)

ミャンマー研修

1 月 22 日(火)～27 日(日)、中 3 生徒 7 名、高 1 生徒 5 名がミャンマー現地研修を行いました。ミャンマーの都市部・農村部双方を訪問し、そして現地の小中高生と交流することで、開発途上国の現状を知ることが大きな目的です。

International School of Myanmar(ISM)で「ヒロシマ」についてプレゼンしましたが、質問が相次ぎ、関心の高さがうかがえました。農村部にあるテンゴン小学校・ペーヨンセー学校では、ノートや文房具をプレゼントするとともに、紙飛行機やシャボン玉で遊びました。ミャンマーにはないそうなので、とても喜んでもらえました(「ノートがもっと欲しい」と帰り際に熱望していました)。経済水準は都市部・農村部とでは異なりましたが、「学びたい! 知りたい!」はどちらもとても高かったです。



「難民を助ける会」ヤンゴン事務所訪問や、山崎和人氏(ヤンゴン・スズキ代表取締役社長)とのランチミーティング、ISM の生徒宅でホームステイなども行いましたが、ミャンマーの光と影の部分を知ることが出来ました。現地研修の学びをもとに、いろんな活動にチャレンジしていきます。

(GEC ミャンマー研修担当)

International School of Myanmar (ISM) 来校

2 月 1 日(金)～5 日(火)の日程で、International School of Myanmar (ISM) の旅行団が来校されました。ISM の本校訪問は今年で 3 回目、また本校のミャンマー研修でも毎年お世話になっています。

前回の研修に参加した ISM の皆さんが、広島女学院の平和教育に刺激を受け、帰国後「自分たちも、自分たちのコミュニティの課題を解決するために何か行動したい!」とアクションを起こされたそうです。今回はそのメンバー数名を含む 12 名の生徒の皆さんと引率の先生お 2 人が来られ、活動報告をしてくださいました。報告会の中で、「何かをやり遂げたいと思う情熱が人の心を動かす。その情熱が大切。」と、引率の先生が女学院生に向けてメッセージを送ってくださいました。また、12 名全員が本校生徒宅にホームステイをし、日本での生活を体験しました。週末はホストファミリーと宮島観光やショッピングなどを楽しみました。

初日は皆さん緊張した表情でしたが、最終日はホストファミリーとの別れを惜しんで涙する姿も見られました。ホストファミリーの皆さん、ご協力いただきました先生方、ありがとうございました。



(GEC)

2018 年度中学生徒会役員 選挙結果

五人委員は、次の人たちが承認されました。

五 人 委 員	M・K	(2－1)
	Y・K	(2－2)
	O・R	(2－5)
	S・N	(1－1)
	Y・S	(1－2)

承認された生徒には、女学院中学校生徒会の伝統を守りつつも、さらに発展し続ける生徒会であるよう持てる力を十分に発揮していってくれることを期待します。

(中学選挙管理委員会顧問)

中学英語オラトリカルコンテスト

2月5日(火)、第43回オラトリカルコンテストがゲーンズホールにて行われました。中1、中2は暗唱を、中3とインターナショナル部門の生徒はスピーチを発表しました。各学年の代表となったスピーカーは皆、冬休みから練習を続け、宿題として取り組んできた成果を十分に発揮し、大変熱のこもった大会となりました。進行役の中3のMCの生徒たちも、この日のために一生懸命準備してくれ、大会を盛り上げてくれました。

保護者の方も多数お越しくださり、ありがとうございました。

受賞者は以下の通りです。

中 1	1 位	N・K	(1－4)
	2 位	N・N	(1－1)
	3 位	M・S	(1－5)
	敢闘賞	N・A	(1－2)

中 2	1 位	M・K	(2－1)
	2 位	M・Y	(2－2)
	3 位	K・M	(2－4)
	敢闘賞	M・R	(2－5)

中 3	1 位	T・M	(3－4)
	2 位	Y・M	(3－1)
	3 位	S・Y	(3－5)
	敢闘賞	K・M	(3－2)

インターナショナル部門	1 位	I・H	(3－3)
	敢闘賞	I・M	(3－3)

(英語科)

フェリス女学院碑巡り案内

2月6日(水)の午後、横浜のフェリス女学院高等学校の1年生183名をお迎えし、高校生67名で碑めぐり案内、交流会を行いました。

5限終了後、各自で平和公園に向かい、20グループに分かれてまずは平和公園内の碑を案内しました。碑めぐり後は、国際会議場の会議室で、交流会を行いました。交流会では、フェリス女学院高校から2名の意見発表があり、そのうち本校からは署名実行委員3名による活動のプレゼンが行われました。両校ともよく準備され内容の深いものとなり、横浜と広島で離れてはいますが、平和を想い、願う高校生の心を描く、素晴らしい交流会となりました。時間が余ったため、急な展開で質疑応答コーナーが設けられましたが、答える側の本校の生徒は、事前の打ち合わせもないのに自分の意見を堂々と答え、頼もしく思いました。

両校にとって大変意義深い、良い時間となりました。

(GEC)

じょがく in LOVE

2月9日(土)に小学5年生対象の広報イベント「じょがく in LOVE」を開催しました。教室では、「女学院クイズ」、「プチ女学院入試」、ホールでは、「吹奏楽部による演奏」、

「英語スピーチ」、「入試解説」を行いました。教室での「女学院クイズ」では、生徒が作った画用紙やパワーポイントを使って、楽しく女学院のことを知ってもらうことができました。ホールでの「英語スピーチ」では、英語スピーチ弁論大会で全国大会に出場した中3のO・Sさんに、盲導犬を育てるボランティアを通して気づいたことについて英語でスピーチをしてもらいました。

この「じょがく in LOVE」は、プログラムの進行全てを、高校1年生と中学3年生の有志の生徒に手伝ってもらいました。小学生への学校紹介やホールへの誘導、最後のあいさつまで、全て生徒がサポートしてくれました。小学生を前に、一生懸命活動する姿はとても頼もしかったです。小学生の皆さんもとても楽しそうにイベントに参加していました。小学5年生と保護者の方をあわせて400名近くの方に参加していただき、イベントは大盛況でした。

お越しいただいた小学生、保護者の方々、サポートしてくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。

(広報部)

保健室だより (10)

～学校管理下でけがをした場合～

登下校中・授業中・修学旅行や研修旅行中・部活動などで、万が一、けがや事故に遭った場合、中1と高1で同意していただいた独立行政法人日本スポーツ振興センターに申請することができます。それらの対象となり、受診した場合は、生徒が保健室まで申し出るようになっていきます。授業中のけがの場合は、授業担当者、登下校中や休憩時間、

HRや修学旅行中などは、担任、部活中は、顧問が、事故届を書きます。次に、保健室から、受診した病院やクリニック、整骨院などに記載してもらう申請用紙を受け取り、月ごとに申請します。例えば、治療を2月に受けた場合は、受診先で2月1日から28日までの受診料金の点数をかいてもらいます。3月まで治療が継続した場合、3月分は、新に保健室まで用紙をとりにきます。毎月5日までに、保健室まで用紙を提出してください。その後、日本スポーツ振興センターで審査され、お金が振り込まれます。学校管理下で、けがなどをした場合は、それらの手続きをふむこととなりますので、宜しくお願い致します。

なお、受診先では、医師に運動制限の有無や、いつまで、どのような動き方をしたらよいのかを、自分で確認する習慣をつけておくとよいでしょう。

(保健室)

心の健康 (10)

ストレスは多くの場合、人間関係によって生じ、人間関係によって解消していきます。今の社会はセルフサービス化、機械化がすすんでいて、人間関係を持たなくても生活できる場面が多くなっています。しかし、実際には人との交流を求めて、携帯電話やSNSが飛び交っています。人との関係を持たなくては生きていけません。

言葉にすること、おしゃべりすること、会話することによってストレスいっぱいの気持ちちが落ち着き、考えが整理され、心は満たされていきます。

言葉で表現して人間関係を作っていくことは、これからの新しい環境や変化の多い生活から起きるストレスを解消していく1つの方法です。

まずは家族で優しい気持ちで会話することを心がけてみましょう。

(カウンセラー)

生徒の活躍

《中学》

◇個人の活躍

＊第 74 回国民体育大会冬季大会スケート
競技大会 ショートトラック競技
少年女子 1000m
T・H（3－4） 4位

＊第 25 回中国地区書き初め大会
特別賞 Y・M（3－2）
特選 N・K（1－2）
E・M（1－2）
I・H（2－2）
M・I（3－1）
秀作賞 U・Y（2－4）

《高校》

◇高校放送部

＊第 4 回中国地区高校放送コンテスト
島根大会
〔朗読部門〕
T・K（2－B） 優良賞受賞

◇個人の活躍

＊「国際協力中学生・高校生エッセイ
コンテスト 2018」
（独立行政法人国際協力機構主催）
高校生の部 佳作
S・K（1－C）

＊第 25 回中国地区書き初め大会
秀作賞 O・A（2－D）

教職員の動向

○2月23日に国語科の寺本恵理子先生に
男児が誕生されました。おめでとうございます。
真之（さねゆき）くんです。ご成長の上に神様の豊かな祝福をお祈りします。



今月の聖句

天が下のすべての事には季節があり、すべてのわざには時がある。
生るるに時があり、死ぬるに時があり、植えるに時があり、植えたものを抜くに時があり、……
泣くに時があり、笑うに時があり、悲しむに時があり、踊るに時があり、……
捜すに時があり、失うに時があり、保つに時があり、捨てるに時があり、裂くに時があり、縫うに時があり、黙るに時があり、語るに時があり、愛するに時があり、憎むに時があり、戦うに時があり、和らぐに時がある。……
神のなされることは皆その時にかなって美しい。
（コヘレトの言葉 3章 1～11節抜粋（※口語訳聖書より））

教員室前の部活の掲示板に、「引退まであと何日」というカウントダウンが書かれました。中3に限らず、部活に限らず、私たちの持っている時間は永遠に続くわけではありません。日野原重明先生というクリスチャンのお医者さんが、「命とは一人一人に与えられている時間だ」と言われています。
神様、何気なく過ごして、おろそかにしてしまうこともある私たちの時間が、あなたから与えられた大切な命の一コマであることを覚えさせてください。今つらく、不安に思える時も、あなたが”善き時”へとつなげて下さいますように。
（聖書科 T・M）

3月行事予定

1	金	高 卒業礼拝 (中1・2・3、高1 休日)
2	土	新高3 スタディーサポート
3	日	
4	月	期末テスト(高1) 高2修学旅行 1限8:55～
5	火	(中1・2・3)1限8:55～ 15分休憩
6	水	1限8:55～ 15分休憩 レント[受難節～4/20(土)]
7	木	1限8:55～ 15分休憩 教科書販売(高1)
8	金	自宅学習日 公立大学中期日程入試開始 新高2スタディーサポート
9	土	
10	日	
11	月	テスト返却 1限9:00～ 教科書販売(中3・高2)
12	火	1限8:55～ 国公立大学後期日程入試開始
13	水	特別時間割 1限8:55～
14	木	1限8:55～ 期末テスト素点確認
15	金	1限8:55～ 中3、高1ダンス発表 中1・2個人写真 中3副教材販売
16	土	1限8:55～
17	日	
18	月	終業の日 中 卒業礼拝 高2補習
19	火	
20	水	
21	木	春分の日
22	金	
23	土	カンボジア研修(高1) マウントユニオン大学短期研修
24	日	
25	月	
26	火	韓国研修(中2・高1)
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	GI高2ハワイ研修

2019 年度の主な行事予定

4月 6日(土) 中学入学礼拝
8日(月) 高校入学・始業礼拝
中学始業礼拝
4月 9日(火) 授業開始
4月 16日(火) 学級懇談会
5月 11日(土) 体育大会
7月 22日(月) 終業の日
23日(火) 中2 チャレンジキャンプ
(～25日(木))
9月 2日(月) 始業の日
10月 1日(火) 高2 修学旅行
(～4日(金))
2日(水) 中3 研修旅行
(～4日(金))
11月 3日(日) 文化祭
(5日(火) 振替休日)
12月 20日(金) 終業の日
1月 8日(水) 始業の日
2月 29日(土) 高校卒業礼拝
19日(木) 終業の日
中学卒業礼拝

